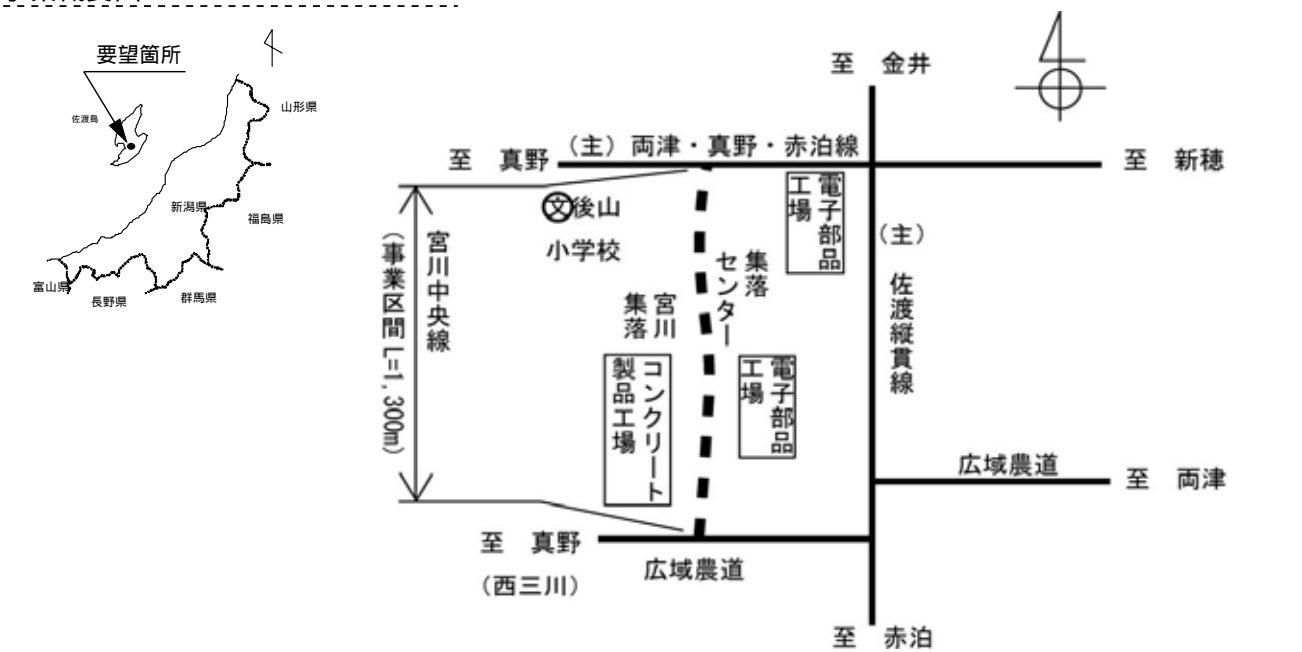


新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：北陸地方整備局 道路部 地域道路課
 担当課長名：長森 孝司

事業名	市道 <small>みやかわちゅうおう</small> 宮川中央線		事業区分	地方道	事業主体	佐渡市
起終点	自：新潟県佐渡市宮川 至：新潟県佐渡市宮川			延長	1.3 km	
事業概要						
市道宮川中央線は、主要地方道両津・真野・赤泊線と平成17年度に全線供用開始予定の広域基幹農道(佐渡地区)を結ぶ延長約1.3kmの市道であり、未改良となっている本路線を拡幅する事業である。						
事業の目的、必要性						
本路線は、小学校への通学路及び工場への通勤や製品搬送に重要な道路となっている。また、工場の増設、社宅の建設等により交通量の増加も見込まれている。しかし、現道は未改良・幅員狭隘のため円滑な交通と安全確保が問題となっており、早急な道路改良が必要である。						
全体事業費	3.6 億円		計画交通量	500 台/日		
費用対効果分析結果	B/C	1.2	総費用	3.5 億円	総便益	4.3 億円
			事業費	3.30億円	走行時間短縮便益	4.36 億円
			維持管理費	0.20億円	走行費用減少便益	0.03 億円
					交通事故減少便益	-0.065億円
					基準年	平成16年度
事業の効果等						
<ul style="list-style-type: none"> ・物流効率化の支援（広域基幹農道と接続することにより流通の向上が図られる） ・国土・地域ネットワークの構築（全線において大型車等のすれ違い困難区間が解消される） <p style="text-align: right;">他2項目に該当</p>						
関係する地方公共団体等の意見						
宮川集落開発センターでの事業計画説明会(平成16年9月25日)において、地元自治会(宮川地区)より早期整備の要望を受けている。						
事業概要図						
						

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。